

1997年の創刊以来、「住まいは、生き方」をコンセプトとして、我が国の気候風土に適したエコロジカルな家づくりを一貫して追及してきた『チルチンびと』は、おかげをもちまして創刊26年目を迎えました。

この間、木の家づくりを望む多くの人々の支持を得て、住宅専門誌として最大の実売部数を維持するナンバーワン雑誌の評価を得ております。

住まいは、住む人の生き方を映し出します。

無垢材や、シックハウスの原因とならない自然素材など本物の素材でつくられた住まいは、時間に風化されない強さがあります。

『チルチンびと』も風化されることのない独自の切り口で編集し続けます。

媒体の概要	発行部数	30,000部	発行人	山下 武秀
	版型	A4 変型(285×210mm)平綴じ	発行所	風土社
	本文	184ページ予定	販売方法	全国書店・Amazon
	発行形態	季刊(3・6・9・12月/11日発売)	取次店	トーハン・日販・楽天ブックスネットワーク
	定価	990円(税込) 本体900円		鎌谷書店・Amazon

広告宣伝

『チルチンびと』を発行するごとに、全国版の朝日新聞、日本経済新聞、主要地方紙に広告を掲載。Web「チルチンびと広場」、「チルチンびと木の家広場」にて発信。

進行スケジュール (完全版下)	発行号	115号	広告申し込み 締切り	2023年 1月31日	広告原稿 締切り	2023年 2月上旬	発売日	2023年 3月10日
	※申し込み締切り日は変更になる場合がありますので事前にお問い合わせください。							

広告掲載料金	スペース		色数	原稿サイズ(天地×左右)	広告料金(円/税別)
	表4	1ページ	4C	270×200mm	1,000,000
	表2	1ページ	4C	※285×210mm	900,000
	表2対向	1ページ	4C	※285×210mm	800,000
	表3	1ページ	4C	※285×210mm	800,000
	中面	1ページ	4C	※285×210mm	700,000
	見開き	1ページ	4C	285×420mm	1,200,000
	縦	1/3ページ	4C	265×62mm(枠付き)	300,000

原稿制作について

- 広告スペースは掲載場所に限りがありますので、お申し込みの際は必ずご確認ください。
- 断ち切りサイズは、必ず断ち切り代3mmを付けてください。
- 広告原稿は完全版下(データ可:CD-R、DVD)または原寸大のポジフィルムでお願いします。データ原稿の場合は出力見本、データ仕様書を添付願います。
- 1頁の広告は下から5mmの箇所に資料請求番号が入りますので、原稿作成時に確認して入稿お願いします。

※お断り:原稿内容が本誌の品位を保つことができないと判断されるときは、広告掲載をお断りすることがあります。

編集タイアップ	『チルチンびと』のテイストにあわせた記事風の広告を作成することも可能です。読者がつつい読んでもしう広告は、純広告とは一味違った訴求力があります。作成にあたっては、取材等のスケジュールの都合により、2022年6月上旬までにお申し込みください。			
	スペース	色数	広告料金(円/税別)	タイアップ申し込み締切り 2022年12月上旬
「誌上住宅事例」	2ページ	4C	800,000	取材期間 ~ 2022年12月28日
	4ページ	4C	1,000,000	
	6ページ	4C	1,200,000	
	8ページ	4C	1,400,000	

※交通費・撮影費・制作費を含む。
※1社2ページ以上、偶数ページ増加のみ可。
※交通費は取材地域により別途追加になる場合があります。

チルチンびと

株式会社 風土社
〒162-0821 東京都新宿区津久戸町4-1 ASKビル3-C
TEL:03-6260-9315 FAX:03-6260-9317
E-mail:chilchinbito@fudosha.com

広告代理店

住まいは、生き方

チルチンびと

115号 (2023年3月10日 発売)

2023
春

広告企画書&媒体資料



編集
タイアップ

小さな家

木育と木の家

子どもの五感を育む木の家

企画詳細は裏面へ→

小さな家



建築家による 小さなすまいプラン集

グラビア 高須賀晋
伊礼智 住宅事例 ……ほか
地域の工務店への依頼で叶える
小さくて暮らしやすい家族の住まい
取材し、記事風の広告を作成します

※価格につきましては、
裏面の編集タイアップ「誌上 住宅事例」をご覧ください



暮らしの特集記事

もくいく

木育と木の家

「木育」子どもの五感を育む木の家
木の遊び空間、木の家の暖かさ、木の家の健康調査、ドイツの教育 ほか
東京おもちゃ美術館館長 ほか

山の恵みを活かした一期一会の和菓子

のがし研究所

好評連載

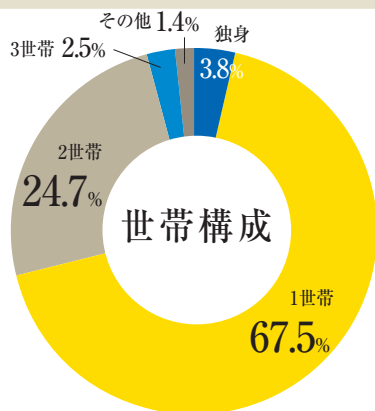
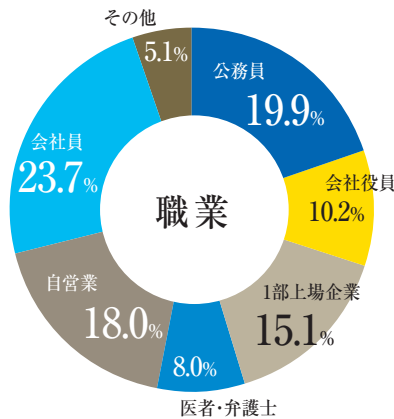
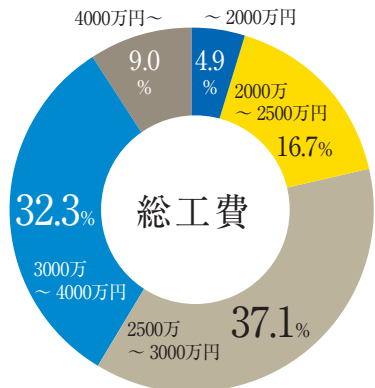
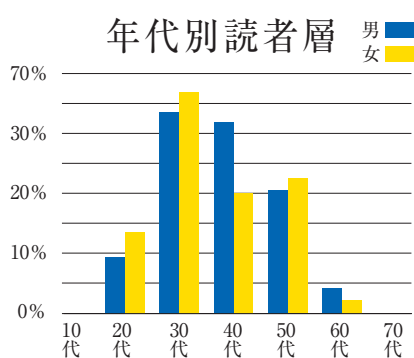
『ベニシアと正、明日を見つめて』

京都大原から届く、季節の風景と暮らし



実需に強い 『チルチンびと』

7年間の実績、5,281棟
木の家づくりを望む
多くの人々の
根強い支持を得ています



『チルチンびと』読者で、実際に家を建てた施主のデータ(2012年～2018年) ※データ元「地域主義工務店」の会 会員データ

雑誌+Web+イベントで高い発信力

webサイト「チルチンびと広場」には、年間100万超のユーザーが訪れ、

ネットコミュニティを形成。SNSとも連動し、幅広いマーケットを構築しています。

登録13,000人 登録18,000人



出版社として、
地域循環型社会に貢献する
工務店の会を組織しています。

『チルチンびと』の歩み

1997年	『チルチンびと』創刊 新和風住宅(和モダン住宅)ブームを先導 自然素材住宅・地域循環型住宅を提唱
2003年	シックハウス問題を提起し、健康住宅を先導 チルチンびと「地域主義工務店」の会発足
2007年	「チルチンびと仕様の家」※を提唱
2009年	国交省「長期優良住宅先導的モデル事業」に採択 (120棟割当)
2011年	「チルチンびと広場」開設
2014年	工務店と地域コミュニティをリンクする 「チルチンびとマーケット」開始

※「チルチンびと仕様の家」
1.オール国産材 2.厚生労働省室内環境指針13物質+39化学物質を測定し、基準値以下
3.廃棄時に環境負荷がないこと etc...を定義とした住宅。現在は任意仕様です。

会を支援する 日本屈指の専門家・工務店の会顧問



田中敏博
(建築家/田中敏博建築設計事務所)東京藝術大学建築科卒。同大学院卒業後、建築家・茂木計一郎の元で設計活動に従事。1977年に田中敏博建築設計事務所を設立。人とまちと地球にやさしい、家づくりを続けている。



山辺豊彦
(構造設計家/山辺構造設計事務所)NPO緑の列島ネットワーク理事。日本建築構造技術者協会関東甲信越支部支部長。JSCA東京代表。木造住宅構造設計の第一人者。



東賢一
(化学物質研究者/近畿大学医学部)



URA (Union of Regionalism Architects)地域主義建築家連合
2017年4月1日、それぞれの地域の気候風土と共存する、美しく心地よい住まいをすることを目指し結成された、建築家連合。
岩瀬卓也、伊藤誠康(左上写真)、大野正博、木下治仁、小林敏也、中島祐三、中村聖子、永見進夫、藤井章、松本直子(左下写真)、水澤悟、宮嶋大輔、森本英裕(五十音順)